

□ 要請番号 (JL10921A04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
キリバス	C211 獣医・衛生	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・ 2022/1 ・ 2022/2 ・ 2022/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

環境・土地・農業開発省

2) 配属機関名 (日本語)

農畜産局 家畜生産・動物福祉課

3) 任地 (タラワ・タナイア地区) JICA事務所の所在地 (タラワ・バイリキ地区)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 1.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先の農畜産局は、環境・土地・農業開発省傘下の部局であり、農畜産業従事者に対する関連情報や研修の提供、農作物栽培促進、農業に関する研究、動植物の防疫、家畜生産普及等の業務を担当している。年間予算は約8,000万円。総職員94名の内、約3割が農畜産業普及員として離島に配置されている。家畜生産・動物福祉課は、世界動物保健機関(国際獣疫事務局)、太平洋共同体(SPC)や豪州のNGOから技術的な支援を仰いでいる。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

家畜生産・動物福祉課には、獣医師資格保有者がおらず、農業分野の学士号を有する職員を中心に、回虫症、旋毛虫症サルモネラ菌等の人獣共通感染症に関する啓発活動や肉等の輸入食品の検疫、家畜(豚・鶏)の防疫、動物用医薬品の管理業務等を担っている。これらの業務は、世界動物保健機関や太平洋共同体等の国際組織および豪州NGOからの支援を部分的に受けて遂行されているが、国際・外国組織のスタッフが常駐していないこと、また家畜生産・動物福祉課の職員も十分な知識・経験を有していないことから、適切な業務遂行が困難な状況にある。このような背景から、JICA海外協力隊の派遣要請がなされた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先同僚と協力しながら、主に以下の活動を実施

1. 地域住民を対象とした人獣共通感染症に関する啓発活動および研修
2. 動物性食品輸入に関する規制の見直し
3. 豚、鶏、犬、猫等の動物用医薬品管理・使用にかかる技術的指導
4. 各地域における家畜疾病発生状況や予防対策にかかる調査
5. 離島訪問による農畜産業普及員への技術的指導
6. その他、配属先が依頼する業務。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

顕微鏡、栄養成分検査機、遠心分離機、殺菌装置、手術キット、PPE等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- ・ シニア農畜産オフィサー(大卒、実務経験10年以上)
- ・ 農畜産オフィサー(大卒、実務経験3年)
- ・ アシスタントオフィサー(専門学校卒、実務経験20年以上)

活動対象者:
・農畜産業普及員約20名、農畜産業従事者多数

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（獣医師）	[学歴]：（ ）	備考：
[性別]：（ ）	備考：	[経験]：（実務経験）2年以上
		備考：専門的な指導を行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候）	気温：（25～35℃位）	[電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可	電話可）	[水道]：（安定）

【特記事項】

住居は他の同性隊員又は他国ボランティアと同居になる可能性がある。生活使用言語は現地語(キリバス語)を使用することになり、赴任後の現地語学訓練にて学習する。